

令和7年度 群馬県立前橋高等学校 入学者選抜

○選抜資料及び配点とその評価方法について

選抜方法	配点	評価方法等
学力検査	650点 「学力検査点」	国語(150点)、数学(150点)、社会(100点)、理科(100点)、英語(150点)の合計点を「学力検査点」とする。
調査書の各教科の学習の記録	110点 「評定点」	ア) 1年次から3年次の各教科の学習の記録を用い、以下の算出方法に基づく。 【1・2年次】各学年110点 計220点満点 国語、社会、数学、理科、外国語の各評定を2倍 (5教科×5段階×2倍=50点満点) 音楽、美術、保健体育、技術・家庭の各評定を3倍 (4教科×5段階×3倍=60点満点) 【3年次】220点満点 国語、社会、数学、理科、外国語の各評定を4倍 (5教科×5段階×4倍=100点満点) 音楽、美術、保健体育、技術・家庭の各評定を6倍 (4教科×5段階×6倍=120点満点) 【合計点】440点満点 イ) ア)の合計点を『0.25倍して得た値』を「評定点」とする。
調査書の特別活動等の記録	105点 「特活点」	以下の①～④の項目について、調査書に記載されている内容を原則として評価の対象とし、「特活点」を与える。 ①部活動等 中学校3年間当該活動を継続した者を評価の対象とする。 団体競技においては活動実績を主に対象とし、成績に応じて評価する。 なお、大会実績については、時期、主催団体、予選の有無、規模等を考慮する。 [大会実績] 全国大会1位～8位、全国大会出場・出展、 関東大会1位～8位、関東大会出場・出展、 県大会1位～8位(個人種目では1位～16位)、県大会出場 など [その他] 県選抜選手、市郡選抜選手 など ②クラブチームなど郊外の活動で部活動に準ずるもの ①の評価方法に準じて評価する。 ③生徒会活動 生徒会長を評価する。 ④その他 以下のような外部コンクールや検定・資格等の顕著な実績を評価することがある。 青少年読書感想文全国コンクール優良作品 日本数学オリンピック本戦出場、英語検定準1級・2級 など
面接	45点 「面接点」	高校生活や将来の対する具体的な意欲等を評価の観点として、「面接点」を与える。

○選抜方法について

選抜段階(割合)	選抜方法	選抜基準及び選抜人数
第1段階(80%) (総合型選抜)	全員	学力検査点(650点)、評定点(110点)、面接点(45点)を合計して、原則として上位224人を合格とする。
第2段階(15%) (特色型選抜①)	第1段階合格者以外	①評定点(110点)を0.8倍する。 ②学力検査点(650点)、評定点(88点)、特活点(105点)、面接点(45点)を合計して、原則として上位42人を合格とする。
第3段階(5%) (特色型選抜②)	第1・2段階合格者以外	①評定点(110点)を3倍する。 ②特活点(105点)を(60/105)倍する。 ③面接点(45点)を(60/45)倍する。 ④学力検査点(650点)、評定点(330点)、特活点(60点)、面接点(60点)を合計して、原則として上位14人を合格とする。 ※②・③は小数点以下第2位(少数点第3位以下切り捨て)までの値。

※海外帰国者など、特別な事情を有すると認められる受検者に対しては、上記の選抜方法によらず、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して選抜を行う。